



問合せ先

第十一管区海上保安本部 交通安全対策課
 課長 萩原 隆行
 098-867-0118 (内線 2640)

平成 30 年 2 月 26 日
 第十一管区海上保安本部

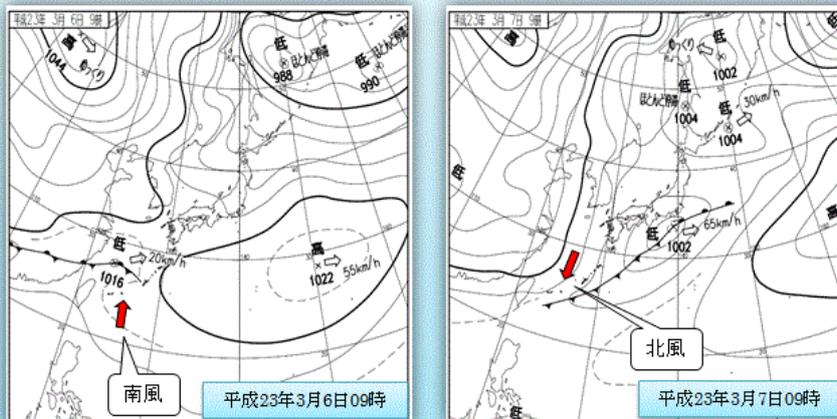
ニンガチカジマーイに注意！

寒さも和らぐこの季節、潮干狩りやレジャーボートでの釣り等、海のレジャーが活発になってきます。沖縄地方では旧暦 2 月（今年は新暦 3 月 17 日から 4 月 15 日）頃からニンガチカジマーイ（二月風廻り）が発生し、天候が急変する恐れがありますので、海のレジャー活動を行う際は最新の気象情報の入手に努めるなど必要な安全対策を講じるとともに、天候の悪化が見込まれる場合はレジャーの中止や早めに切り上げるなど徹底しましょう。

※ ニンガチカジマーイ（二月風廻り）とは

旧暦 2 月（新暦では 3 月 17 日から）頃、台湾付近で発生した小規模な低気圧が、前線を伴いながら急速に発達し、速い速度で沖縄地方を通過する際、南風から急激に強い北風に変わることにより、穏やかな海上が一変し、波が高まって大時化の状態となる現象で、過去に磯遊び中の事故やレジャーボートの転覆や乗揚の事故が発生しています。

ニンガチ・カジマーイの天気図例



* 天気図例は宮古島地方気象台 HP

○ 3月6日09時(上左図)、先島の北海上にある低気圧を伴った前線は、翌7日09時(上右図)頃、先島地方を通過して天気が急変し、強い北風とともに沿岸の海域では波が高くなりました。

- 海上保安庁では気象・海象不注意による事故を防ぐため、「海の安全情報」により、下記の気象・海象に関する安全情報を提供しています。

海に出かける際にご活用ください。

- 灯台で観測した風向・風速などの現況
- 気象庁が発表する気象警報・注意報のメール配信サービス
- 主要港湾の潮汐情報

- 海の安全情報

海の安全情報ホームページ（沖縄の灯台の気象現況）

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/11kanku/kisyuu.html>



ニンガチカジマーイに注意！！

ニンガチカジマーイ（二月風廻り）とは・・・

旧暦の2月頃、台湾付近で発生した低気圧が、急速に発達し、速い速度で沖縄地方を通過する際、南風から急激に北風に変わることにより、穏やかな海上は波が高くなり、大時化となる自然現象。
過去には、磯遊び中に岸に戻れなくなったり、小型ボートが転覆する事故が発生しています。

【ニンガチカジマーイが原因とみられる事故事例】
潮干狩りをしていたところ天候が悪化し、陸岸に戻れなくなり、水上オートバイに救助された。

！天候の急変に注意しましょう

春先は天候が変わりやすい季節です。
風が強くなってきたり、波が高くなってきたら注意が必要です。



！連絡手段を確保しましょう

スマートフォンなどは、防水パックに入れ、緊急時は救助機関などに連絡しましょう。

【海上保安庁】 118 【消防】 119
【警察】 110



！最新の気象情報を入手しましょう

海の安全情報などを活用して、気象情報の把握に努めましょう。

海上保安庁では、インターネットやメールで灯台などで観測した気象情報、気象庁が発表する気象警報・注意報をはじめとした、海の安全に関する情報を提供しています。

海の安全情報

検索

お問合せ



第十一管区海上保安本部

海のもしもは118番

沖縄県那覇市港町2-11-1
TEL 098-867-0118